

試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名：大豆在来種と市販品種を組み合わせたエダマメの長期連続出荷体系			
〔要約〕大豆在来種を活用した晩生エダマメでは、9月播種の無加温ハウス栽培により11月中下旬から12月中旬までの出荷が可能となる。また4～9月出荷において収量の安定性が高い市販品種は、無加温ハウス栽培では「福だるま」、「初だるま」、「とびきり」、露地栽培では「湯あがり娘」、「ゆかた娘」、「味風香」、「いきなまる」である。			
キーワード エダマメ、在来、晩生、品種、長期出荷			
実施機関名	主 査	農林総合研究センター 暖地園芸研究所 野菜・花き研究室	
	協力機関	安房農業事務所、君津農業事務所、JA 安房、JA きみつ	
実施期間	2016年度～2018年度		

[目的及び背景]

県南地域では大豆在来種を活用した晩生エダマメの産地が新たに形成され、市場から高い評価を得ている。しかし、出荷期間が10月の数週間と短いことが課題となっている。そこで、晩生エダマメの出荷期間を延長するため、無加温ハウス栽培の技術確立を行うとともに、4～9月に出荷する市販エダマメ品種を選定することで、産地としてのエダマメの長期連続出荷を可能にする栽培体系を確立する。

[成果内容]

- 1 大豆在来種での晩生エダマメの無加温ハウス栽培に適した播種期は、9月上旬から9月下旬であり、11月中下旬から12月中旬までの出荷が可能である（表1）。
- 2 大豆在来種での晩生エダマメの無加温ハウス栽培では収量を確保するため、9月下旬播種の場合、二重被覆又は穴あきP0フィルムのトンネル被覆を行う（表1）。
- 3 市販品種の無加温ハウス栽培に適した播種期は1月中旬から4月上旬であり、4月下旬から6月中旬までの出荷が可能である。収量の安定性が高い品種は「福だるま」、「初だるま」（いずれもカネコ種苗（株））及び「とびきり」（（株）サカタのタネ）である（表2）。
- 4 無加温ハウス栽培では1月中旬から2月中旬播種の場合、二重被覆及び穴あきP0フィルムのトンネル被覆を行う。
- 5 市販品種の露地栽培に適した播種期は4月下旬から7月上旬であり、7月から9月中旬までの出荷が可能である。収量の安定性が高い品種は「湯あがり娘」、「ゆかた娘」（いずれもカネコ種苗（株））、「味風香」（雪印種苗（株））、「いきなまる」（（株）サカタのタネ）である（表3）。
- 6 大豆在来種と市販品種を組み合わせることで4月下旬から12月中旬までのエダマメの長期連続出荷が可能である（図1）。

[留意事項]

無加温ハウス栽培の試験に用いた大豆在来種は「小糸在来®」であり、他の在来種では耐寒性が異なるため注意する。

[普及対象地域]

県南地域のエダマメ生産者

[行政上の措置]

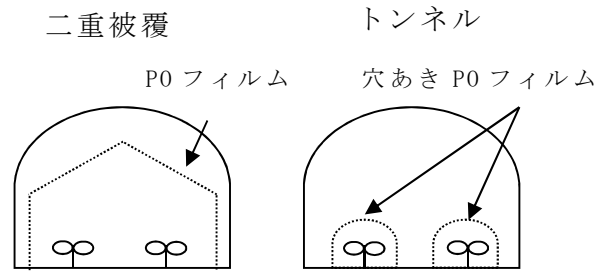
[普及状況]

県南地域の大豆在来種を活用した晩生エダマメ生産者 112名、37ha

[成果の概要]

表1 晩生エダマメの無加温ハウス栽培における保温方法別の収量（平成30年度）

播種日	二重	トンネル	収穫日	可販莢重 (kg/10a)
9月5日	無	無	11月20日	1,154
9月15日	無	無	12月5日	865
	無	有	12月5日	632
	有	無	12月3日	778
9月24日	無	無	12月18日	442
	無	有	12月18日	598
	有	無	12月18日	650



- 注1) 晩生系統「小糸在来®」を128穴セルトレイに播種し8日又は9日後に定植
 2) ベッド幅1.3m、株間15cm、条間30cmの4条植えとし、ベッドは黒色ポリマルチで被覆
 3) 二重被覆は11月1日以降POフィルムの内張りを夜間締切
 4) トンネルは10月18日以降穴空きPOフィルム(ユーラックカンキ3号)を設置

表2 無加温ハウス栽培における品種及び播種日別の収量（平成29年度～30年度）

播種日	可販莢重 (kg/10a)						
	1月16日	2月9日	2月19日	2月27日	3月15日	4月3日	4月17日
福だるま	640	616	839	1,267	898	1,330	609
初だるま	484	883	717	890	822	1,138	405
とびきり	458	956	863	1,156	1,311	1,337	551
サッポロミドリ	482	661	405	764	608	637	508
おつな姫	492	542	432	904	509	844	385
ふさみどり	584	—	—	777	543	841	422
味風香	399	694	651	924	488	869	524
いきなまる	302	607	618	730	641	701	550
サヤムスメ	364	542	579	968	805	937	285
天ヶ峰	409	546	531	970	822	1,082	565
夏風香	—	278	323	973	574	951	519
ゆかた娘	—	—	—	402	106	1,020	475

- 注1) 128穴セルトレイに播種し初生葉展開時にハウス内に定植
 2) ベッド幅1.3m、株間15cm、条間30cmの4条植えとし、ベッドは黒色ポリマルチで被覆
 3) 平成30年1月16日、2月9日、2月19日播種のみ2重カーテンとトンネル(ユーラックカンキ3号)を設置
 4) 灰色部分は各播種日において上位5品種を表す
 5) 図中の「—」は調査無しを表す

表3 露地栽培における品種及び播種日別の収量（平成30年度）

播種日	可販莢重 (kg/10a)						
	4月27日	5月17日	6月8日	6月26日	7月10日	7月18日	7月26日
湯あがり娘	698	409	580	514	711	463	29
味風香	707	523	636	590	639	147	111
いきなまる	597	405	655	457	752	106	283
ゆかた娘	571	41	502	542	723	571	270
とびきり	598	587	698	202	481	—	217
初だるま	648	197	278	328	750	495	248
げんき娘	552	330	472	675	684	700	64
夏風香	725	359	398	273	395	128	90
おつな姫	639	343	429	286	662	—	271
莢音	601	410	462	253	411	22	210
サヤムスメ	588	299	450	321	237	0	247
福だるま	—	—	351	—	—	390	—

- 注1) 各播種日に黒色ポリマルチで被覆したベッドに直播
- 2) ベッド幅1.3m、株間30cm(7月10日播種のみ株間15cm)、条間30cmの4条
- 3) 灰色部分は各播種日において上位5品種を表す
- 4) 図中の“—”は調査無しを表す

	作型	品種・系統	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
市販品種	無加温 ハウス栽培	福だるま 初だるま とびきり												
		湯あがり娘 味風香 いきなまる ゆかた娘												
晩生系統	露地栽培	小糸在来 安房在来												
	無加温 ハウス栽培	小糸在来												

注) ○:播種、□:収穫期、△:ハウス栽培

図1 大豆在来種と市販品種を組み合わせたエダマメの長期連続出荷体系

[発表及び関連文献]

令和元年度試験研究成果発表会（野菜部門）

[その他]